

[要点]

- (1) 1221年、政権を幕府から朝廷に取りもどそうとして後鳥羽上皇は兵をあげたが、幕府の大軍に敗れ、隠岐に流された。これを承久の乱という。
- (2) 承久の乱の後、幕府は朝廷や西国の武士を監視するため、京都に六波羅探題という役所を置いた。
- (3) 1232年、北条泰時は領地や裁判などについての武士のならわしをまとめて御成敗式目を定めた。

[A問題：要点確認]

- (1) 1221年、政権を幕府から朝廷に取りもどそうとして後鳥羽上皇は兵をあげたが、幕府の大軍に敗れ、隠岐に流された。これを( )という。
- (2) ( )年、政権を幕府から朝廷に取りもどそうとして( )上皇は兵をあげたが、幕府の大軍に敗れ、( )に流された。これを承久の乱という。
- (3) 承久の乱の後、幕府は朝廷や西国の武士を監視するため、京都に( )という役所を置いた。
- (4) 承久の乱の後、幕府は( )や西国の武士を監視するため、( )に六波羅探題という役所を置いた。
- (5) 1232年、北条泰時は領地や裁判などについての武士のならわしをまとめて( )を定めた。
- (6) ( )年、( )は領地や裁判などについての武士のならわしをまとめて御成敗式目を定めた。

[B問題]

みなの方、よく聞きなさい。これが最後の言葉です。頼朝公が 朝廷の敵をたおし、幕府を開いてこのかた、官職といい、土地といい、その恩は...(中略)。名譽を大事にする者は、京都に向かって出陣し、逆臣を討ち取り幕府を守りなさい。

- (1) 資料の言葉は、何という戦乱のときに、だれが訴えたものか。
- (2) この乱の首謀者は誰か。
- (3) 乱の後、朝廷を監視するために京都におかれた役所は何か。
- (4) 1232年、領地や裁判などについての武士のならわしをまとめた法律が作られたが、何という法律か。

【解答】

- (1) 承久じょうきゅうの乱らん , 北条政子ほうじょうまさこ (2) 後鳥羽上皇ごとうばじょうこう (3) 六波羅探題ろくはらたんだい  
(4) 御成敗式目ごせいばいしきもく

【C問題】

- (1) 承久じょうきゅうの乱は何年か。  
(2) (1)の乱のときの執権しつけんは誰か。  
(3) 承久の乱の後ご , 後鳥羽上皇ごとうばじょうこうは現在の何県のどこに流されたか。  
(4) 御成敗式目ごせいばいしきもくを定めたのは誰か。  
(5) 御成敗式目が定められたのは何年か。  
(6) 御成敗式目を定めた理由は何か。

【解答】

- (1) 1221年 (2) 北条義時ほうじょうよしとき (3) 島根県の隠岐おき (4) 北条泰時ほうじょうやすとき (5) 1232年  
(6) 御家人ごけにんに対する裁判の基準を示すため。

## [印刷/他のPDFファイルについて]

このファイルは、FdText 社会(6,200 円)を PDF 形式に変換したサンプルで印刷はできないようになっています。製品版の FdText 社会は Word(または一太郎)の文書ファイルで、印刷・編集を自由に行うことができます。さらに、製品版には、この問題解答一体形式のほかに、問題解答分離形式を収録していますので、購入後、ただちに印刷して使うことができます。

FdText 社会の全 PDF ファイル、他の科目(数学・英語・理科・国語)の各 PDF ファイル、および製品版の購入方法は、<http://www.fdtype.com/txt/index.html> に掲載しております。

下図のような、[FdData 無料閲覧ソフト(RunFdData)]を、お使いになっている Windows にインストールすれば、FdData 中間期末・FdData 入試の全 PDF ファイルを閲覧することができます。この PDF ファイルは、印刷・編集はできませんが、試験前に、画面を見ながら目で問題を解いていただいても一定の学習効果が期待できます。

[FdData 無料閲覧ソフト]ダウンロードのページ：<http://www.fdtype.com/lnk/dwn2.html>

